



たきた敏幸県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

北総鉄道資本増強で県へ具体的提案 千葉県も最大限の努力と検討を約束

北総線運賃値下げに向け一歩前進!!

印西市特集 9月県議会一般質問

昨年の県議選初当選以来、早くも四度目の一般質問に登壇した、印西市選出の瀧田敏幸(たきた・としゆき)県議は、成田新高速鉄道開通に伴う北総鉄道の高運賃是正問題を中心に、県当局に鋭く迫りました。

自らの三大政策の第一に北総鉄道の運賃値下げ問題を掲げる瀧田県議は、先の県議会で「県が「問題解決に向けて最大限の努力をする」と答弁したことを受け、九月議会の一般質問では、「いよいよ正念場を迎えている」として、運賃是正に向けた具体的な手法として、北総鉄道の線路使用料に係わる収入増や、北総鉄道が抱える債務の償還繰り延べ案などを示し、県側の見解をたどりました。また、問題解決には関係者が、資金提供を含めて、一致協力する枠組みの構築が重要だ、とあらためて強調しました。その他の質疑と合わせ、1、2面で特集します。



9/18 谷垣禎一国土大臣に直接要望する瀧田県議

瀧田議員 北総鉄道の株主でもある県は、北総鉄道の収益増に極めて重要な意味を持つ二つの線路使用料について、額の根拠、内訳、例えば維持管理費がいくらで、それ以外がいくらと算定されているのか等、北総鉄道に対し確認する考案があるか。

総合企画部長 線路使用料は、国土交通大臣の認可を受けなければならずとされています。認可の際、国は鉄道事業の適正な運営の確保に支障を及ぼすおそれがあるかどうか判断するものとされています。

成田新高速鉄道の路線は、複数の運行事業者と施設保有者がおり、相互に密接に

関連することから、国の審査において、それぞれの運賃や線路使用料についても勘案しながら審査されるものと思われま。県としては、その動きも注視してまいります。

瀧田議員 線路使用料に係わる収入増を運賃値下げに活用してもらうため、国・県をはじめ、沿線市町村、事業者等関係者が資金提供を含めて、一致協力できる枠組みを構築することが重要と考えるが、どうか。

総合企画部長 県としても、現在、運賃の値下げについて、関係者が協力可能な仕組みは、どのようなものが考えられるか検討しているところ。北総鉄道の運賃問題は、県や国、沿線六市二村、そして五つの鉄道事業者など、関係者が多岐にわたることから、幅広くいろいろな角度から検討していききたいと考えています。

瀧田議員 鉄道運輸機構への償還期間を設定し直し、北総鉄道の償還ベースの緩和が図られるよう、県として国へ働きかけるべきと思うがどうか。また、金利負担増については、つくばエクスプレスなどへの支援策を参考に、沿線自治体とともに知恵を出して取り組むべきではないか。

総合企画部長 鉄道運輸機構への債務の償還期間の延長は、単年度の償還額は減少するメリットがあり、ですが、返済の長期化に伴い、債務超過の解消時期など、北総鉄道の経営に与える影響なども考慮して考えていきたいと思ひます。

また、金利負担増への対応は、合わせて過去の事例なども参考に考えてまいります。

たきた敏幸・公式HP
 ブログ・毎日更新中!
<http://www.takinowa.com>
 瀧田敏幸 検索

たきた敏幸・PROFILE

略歴

- 昭和35年2月 印西町(現印西市)大森生まれ 大森小、印西中、我孫子高校卒業
- 昭和57年3月 同志社大学卒業
- 昭和61年5月 滝田洋品店取締役
- 平成11年4月 印西市議初当選(2期)
- 平成19年4月 県議初当選

現職

- 県議会 商工労働企業常任委員会委員
- 千葉県 環境審議会委員
- 自民党県連 広報委員会(青年局)
- 印西市消防団副団長
- 印西市商工会理事
- 印西市観光協会理事
- 千葉県ラグビー協会理事
- 自民党印西支部幹事長

県政へキックオフ!

千葉県・印西市についてのご意見、ご要望をお聞かせください。

たきた敏幸事務所 〒270-1326 印西市木下1521-125 2F
 TEL.0476(37)4173

瀧田県議の働きかけで

印旛医療圏へ386床を確保!!

印西市特集 9月県議会一般質問

後は印西市へバトンタッチ

今県議会の瀧田県議の一般質問で、印旛医療圏へ新たに病床配分されることが明らかになりました。これは、瀧田県議が行った昨年六月と十二月県議会の一一般質問をはじめとして、自民党印旛郡市選出県議十名を中心とした同党県議団による県当局への働きかけにより、印旛・山武保健医療圏の見直しが行われ、印旛保健医療圏が独立し、新たに三百八十六床の増床が決定したためです。

今後は、印西市が選考決定した事業者の「医療法人社団・正徳会」について、千葉県医療審議会が、資金計画や医療の熟度（医師、看護師、薬剤師等の人的確保をはじめ、安定した医療を地域へ提供できるかどうか）について、実務的・客観的な審査を行うこととなります。

新たな病床確保は、政治の力で成功しました。今後の成否は、印西市や選考事業者の責任と努力にかかっています。

返還が予定されています。六月に開かれた医療審議会病院部会で、病床の配分を行っていくことが決まりました。

この整合性や病院等の資金計画が適正であるかを確認することになっています。さらに、病院等が新規開設や増床を予定している市町村及び地元医師会等に見聞き、医療審議会病院部会で事業計画の具体性や優先度などを審議し、病床を配分していく予定です。

瀧田議員 今回の不足病床の配分は、どのような基準で行われるのか。

堂本知事 今回の基準では、「地域の中核となる病院」等の新設や、救命救急医療「周産期医療」「小児医療」「難病医療」「回復期リハビリテーション医療」など、地域医療にとって特段に整備すべきものに対して、優先的に配分することになりました。



10/1 四度目の一般質問を行う瀧田県議

誘致企業との個別商談会を

瀧田議員 北総地域への企業誘致施策について、県はどう取り組むのか。

商工労働部長 北総地域は、成田空港の拡充、成田新高速鉄道や圏央道の整備が進む中で、企業立地の優位性が高まることが期待される地域です。特に千葉ニュータウンは、都市再生機構が昨年度、事業計画を大幅に見直し、一部、

との整合性や病院等の資金計画が適正であるかを確認することになっています。

さらに、病院等が新規開設や増床を予定している市町村及び地元医師会等に見聞き、医療審議会病院部会で事業計画の具体性や優先度などを審議し、病床を配分していく予定です。

瀧田議員 今回の不足病床の配分は、どのような基準で行われるのか。

堂本知事 今回の基準では、「地域の中核となる病院」等の新設や、救命救急医療「周産期医療」「小児医療」「難病医療」「回復期リハビリテーション医療」など、地域医療にとって特段に整備すべきものに対して、優先的に配分することになりました。

工場などの立地も可能な施設用地が確保され、有効な活用が求められています。

今後とも商談会への取り組みを強化されたい。あらゆる手段を講じて、発注情報の入手、きめ細かい情報提供、斡旋を行うなど、下請け中小企業者の県内外での取引拡大に向け、一層の努力をお願いしたい。

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

北総鉄道運賃問題の解決 通じ、再度、谷垣前大臣とに情熱を傾ける瀧田県議は、これまでにも国土交通省鉄道局へ要望活動を行ってききました。

八月には、超党派で谷垣前大臣を訪問し、国土交通大臣を訪れ、十万人を超す署名も提出しました。

さらに、九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を



成田新高速鉄道の進捗状況を視察する瀧田県議

瀧田県議の3大政策

1. 成田新高速鉄道開業に伴う北総鉄道の高運賃是正
2. 印西市の総合病院誘致。千葉県の印旛保健医療圏への病床配分の確保
3. JR木下・小林駅橋上化と成田線の利便性向上

谷垣国交大臣に直接要望

北総鉄道運賃問題の解決 通じ、再度、谷垣前大臣とに情熱を傾ける瀧田県議は、これまでにも国土交通省鉄道局へ要望活動を行ってききました。

八月には、超党派で谷垣前大臣を訪問し、国土交通大臣を訪れ、十万人を超す署名も提出しました。

さらに、九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

九月十八日には、自民党13区選出の実川幸夫代議士を

県政から築く

印西市の元気な明日

たきたた敏幸県議

9月県議会自民党代表質問

九月定例県議会で、最大会派の自民党から西尾憲一議員（船橋市選出、四期目）が、党の代表質問に登壇しました。西尾議員は、県政の基本である財政問題を筆頭に、水の需給問題、北総鉄道の運賃是正、逼迫する自治体病院への支援策を含む地域医療問題、食の安全・安心について、三番瀬問題などいづれも県政の重要課題を取り上げ、堂本知事ら県執行部を迫り、党としての懸念を表明しました。この中で、九月補正段階でもなお九十億円の財源不足が生じている問題で、知事は「楽観が許される状況ではない」とし、県税の滞納整理や経費削減に全庁一丸となって臨み、年度内に財源不足を解消したいとの意向を示しました。

財源不足への対応を追及